

第 60 回松本歯科大学大学院セミナーのお知らせ

日時： 3月30日(火) 午後5時より

場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者： 齊藤 英一 先生

(日本歯科大学新潟歯学部生化学講座・助教授)

タイトル： **ヒト唾液蛋白質の構造と機能 - 自分を護る蛋白質の研究**

ヒト唾液には多種多様な蛋白質分解酵素阻害剤(シスタチン、ラクトフェリン、リポカリン、リュウコサイトセリンプロテアーゼインヒビター)や生体防御蛋白質(高プロリン蛋白質群、ヒスタチン群、スタテリン、ムチン、免疫グロブリンなど)が含まれている。これらの唾液成分の生理機能としては「不都合な蛋白質分解の阻止作用、抗菌作用、抗ウィルス作用、抗真菌作用、再石灰化作用、歯石形成阻止作用、唾液pHの緩衝作用、歯面浄化作用、食餌中のタンニン誘導体の中和解毒作用、口腔への潤滑性付与」などが提案されている。近年、バイオテクノロジーの導入によりヒト唾液蛋白質の「構造と機能に関する研究」が急速に展開している。

このセミナーでは、演者自身が着手してきたシスタチンなどの内在性プロテアーゼインヒビターが「生体内におけるプロテアーゼ活性の調節と制御」、「病原微生物や病原ウイルスなどの侵入者に対する生体防御」、「生体内における侵入者の増殖阻止」、「生体内で発生する有害かつ致死的なプロテアーゼ活性の排除」など多方面に及ぶ機能を発揮することを報告する。「ヒト及び有用な生物のシステインプロテアーゼインヒビターを網羅的に解析(プロテオーム解析)して組換え蛋白質を生産する研究」や「プロテアーゼインヒビターの生理機能や生物活性を活用する研究」などを将来展望として志向している。この研究の成果は「健康科学産業や創薬」および「歯科口腔衛生と医療」などの分野に貢献するものと確信している。

大学院歯学独立研究科長 小澤 英浩
硬組織疾患制御再建学講座 平岡 行博